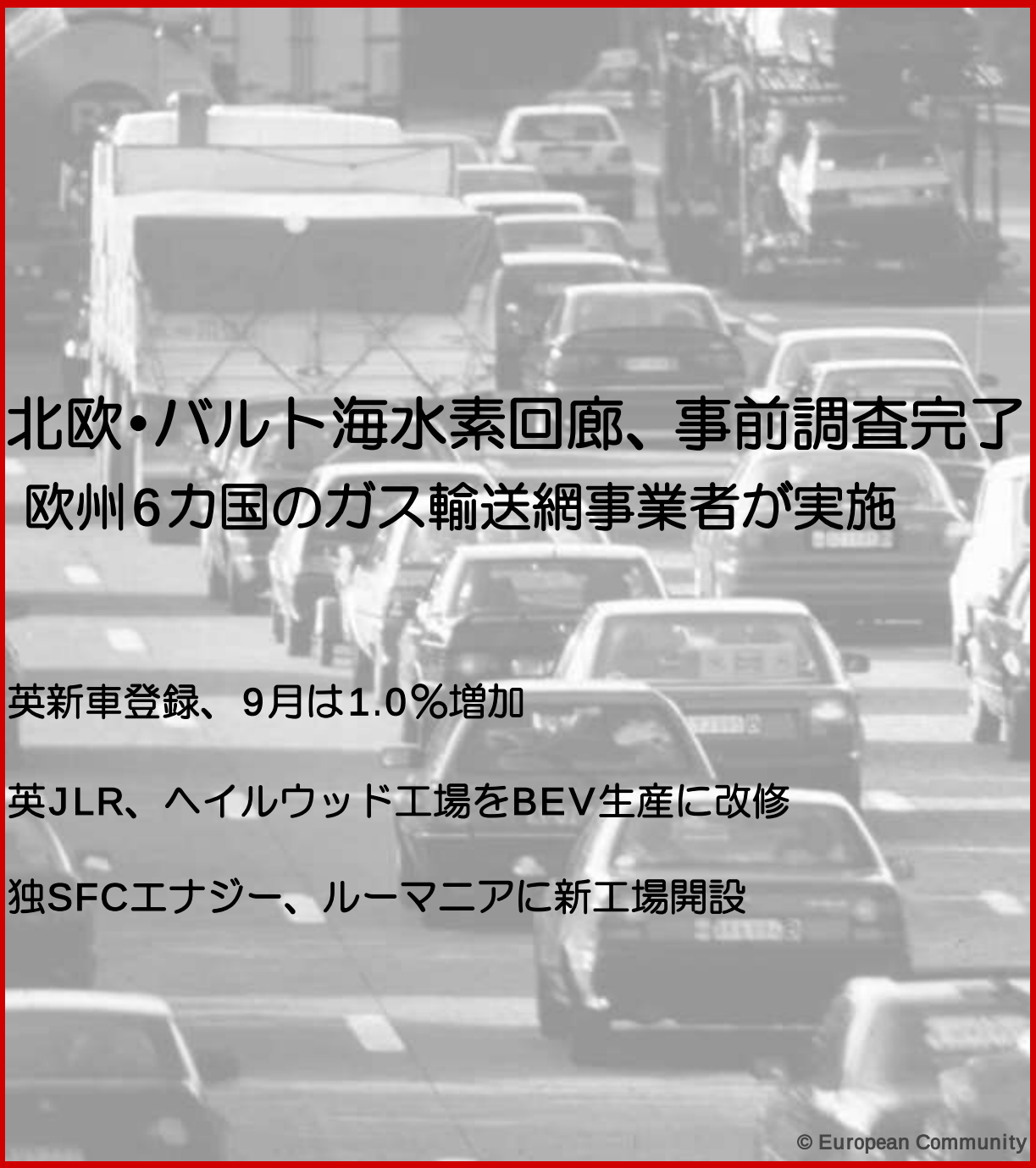
FBC Weekly Business Newsletter（金曜日発行）

欧州自動車産業ニュース

No.950

2024年10月4日号



北欧・バルト海水素回廊、事前調査完了
欧州6カ国のガス輸送網事業者が実施

英新車登録、9月は1.0％増加

英JLR、ヘイルウッド工場をBEV生産に改修

独SFCエナジー、ルーマニアに新工場開設

© European Community

＊ PDFファイルでご覧の方は左のパレットの「しおり」を開き、見たいタイトルを選択して下さい。

■注意■
1.本誌の使用は、お申込み登録いただいた住所の事業所内及びE-Mailアドレスに限り、他への配布・回覧・転送を固く禁じます。
2.本誌のご利用によって生じたトラブル・損失・損害に関し、当社は一切の責任を負いません。

FBC Business Consulting GmbH August-Schanz-Str.8 , 60433 Frankfurt/M. (Germany)
Tel : 069-5480950, Fax : 069-54809525, E-mail : fbc@fbc.de, http://www.fbc.de
Rechtsform: GmbH Sitz: Frankfurt am Main HRB 44664 Geschäftsführer: Susumu Fujita

FBC Weekly Business Newsletter
欧州自動車産業ニュース 2024年10月4日号 No.950

総合

北欧・バルト海水素回廊に関する事前実現可能性調査が完了……4
英新車登録、9月は1.0%増加……5

企業情報

自動車メーカー

英JLR、ヘイルウッド工場をBEV生産に改修……6
伊イベコ、仏の2自治体から電気バスと水素バスを受注……6
スカニアと豪フォーテスキュー、自律型鉱山用ロードトレインを共同開発……7

部品メーカー

独SFCエナジー、ルーマニアに新工場開設……7
軸受大手の独シェフラー、仏アルストムと戦略提携……8
独ZFとアイルランド国鉄、最新トランスミッションの供給で合意……8
仏Genevos、ベニスの旅客輸送船に40kWの燃料電池システム供給……9

クローズアップ

iReGear……10

欧州自動車短信

BMWグループ 、ベバスト……11

一般・その他

EU産乳製品への反補助金調査は不当、欧州委が中国をWTO提訴 12
EUの「AI」協定、100社以上が参加 12
マイクロソフトがクラウドで競争法違反、グーグルがEUに苦情 13
アイルランド当局、EUデータ保護規則違反でメタに制裁 13
スイスコムのボーダフォン伊子会社買収、EUが承認 13

テクノロジー・トレンド

GenevosとNatPower H、水素燃料船舶用のワンストップソリューションの提供で協力 14
独ONTRAS、デンマークからドイツ中・東部へのグリーン水素輸送に向けMoU締結 14

目で見る欧州自動車産業ニュース

ポーランド、新車登録台数:2024年1～9月 ..... 15～18

企業名索引 9

欧州経済を伝える FBC

FBCでは、読者の皆様と一緒に誌面作りに取組みたいと考えております。
お気づきの点や率直なご意見・ご感想など、弊社カスタマーサポートまで
ぜひお気軽にお寄せください。

＜ FBCカスタマーサポート ＞
Tel : +49-(0)69-5480950 Email: info@fbc.de

FBC Business Consulting GmbH
August-Schanz-Str.8, 60433 Frankfurt/M/Germany
http//:www.fbc.de

Copyright(c) FBC Business Consulting GmbH All Rights Reserved.

※本誌の使用は、お申込み登録いただいた住所の事業所内及びE-Mailアドレスに限り、他への配布・回覧・転送を固く禁じます。

総合

北欧・バルト海水素回廊に関する事前実現可能性調査が完了

フィンランド、エストニア、ラトビア、リトアニア、ポーランド、ドイツの欧州 6 カ国のガス輸送網事業者（TSO）が 2024 年 1 月に開始した北欧・バルト海水素回廊（NBHC）に関する事前実現可能性調査（pre-feasibility study）がこのほど完了した。6 カ国の TSO は今後、当該調査の結果に基づいて、プロジェクトの詳細な技術分析や商業的・経済的評価、NBHC の詳細なスケジュールを含む実現可能性調査（feasibility study）を開始する予定。

北欧・バルト海水素回廊（NBHC）は、フィンランドで再生可能エネルギーを使って生成した水素（グリーン水素）をバルト三国、ポーランドを経由して、ドイツに輸送するパイプラインを構築する計画。

今回実施した事前実現可能性調査では、水素回廊の実現に必要な技術的、法的、組織的、経済的な側面を網羅する包括的な枠組みについて調査した。

当該調査によると、バルト海域は、（陸上および洋上の風力発電と太陽光発電の組み合わせにより）2040 年までにグリーン水素を 2,710 万トン、生成する潜在性を持つ。また、NBHC は 2040 年までに年最大 270 万トンのグリーン水素を中央ヨーロッパに輸送できると予測している。このほか、NBHC は欧州で最初に運用可能な水素回廊の 1 つとなる可能性があることも分かった。

パイプラインは、直径 1,200mm（48 インチ）で、複数のコンプレッサーステーションを設置し、全長は約 2,500 キロメートルとなる計画。

NBHC は 2024 年 4 月、「水素向けバルト海エネルギー市場相互接続計画（BEMIP ハイドロジェン）」の一環として、欧州委員会から「共通利益プロジェクト（PCI）」の認定を受けている。PCI 認定を受けると、EU プロジェクト資金の申請資格や許可付与手続きの迅速化などの特典が得られる。

出所：ONTRAS Gastransport

<AI22263>

Copyright(c) FBC Business Consulting GmbH All Rights Reserved.
※本誌の使用は、お申込み登録いただいた住所の事業所内及びE-Mailアドレスに限り、他への配布・回覧・転送を固く禁じます。

英新車登録、9月は1.0%増加

英自動車工業会（SMMT）は10月4日、同国の2024年9月の乗用車新車登録が27万5,239台となり、前年同月に比べ1.0%増加したと発表した。1～9月の累計は、前年同期比4.3%増の151万4,094台だった。

9月の顧客別の登録台数は、全体の54.2%を占める大口法人が前年同月比3.7%増の14万9,095台となり、牽引役となった。個人は前年同月比1.8%減の12万272台にとどまった。小口法人も前年同月比8.4%減の5,872台と低迷している。

9月の燃料別の登録台数は、電気自動車（BEV）が、前年同月比24.4%増の5万6,387台となり、市場シェアを20.5%に拡大した。メーカーによるEVの大幅な割引が販売増加に寄与した。プラグインハイブリッド車（PHEV）は前年同月比32.1%増の2万4,486台と、伸び率が最も大きかった。ハイブリッド車（HEV）も3万9,017台と、前年同月に比べ2.6%増加している。

ガソリン車は前年同月比9.3%減の13万7,793台、ディーゼル車は前年同月比7.1%減の1万7,556台と、いずれも前年同月を下回ったが、両カテゴリーを合わせた市場シェアは依然として50%以上を占めている。

SMMTによると、9月のBEVの新車登録のうち、大口法人は全体の75.9%を占めており、前年同月比では36.8%増加している。これに対し、BEVの個人顧客の前年同月比の伸び率は3.6%にとどまっている。個人では、ディーゼル車の増加率が17.1%と大幅に増加している。

英国、乗用車新車登録台数：顧客別　2024年

9月					
カテゴリー	2023年	市場シェア	2024年	市場シェア	変動率
個人	122,450	44.9%	120,272	**43.7%**	**-1.8%**
大口法人	143,750	52.7%	149,095	**54.2%**	**3.7%**
小口法人	6,410	2.4%	5,872	**2.1%**	**-8.4%**
新車登録総数	272,610		275,239		**1.0%**
1～9月					
カテゴリー	2023年	市場シェア	2024年	市場シェア	変動率
個人	649,876	44.8%	588,616	**38.9%**	**-9.4%**
大口法人	767,449	52.9%	892,355	**58.9%**	**16.3%**
小口法人	34,583	2.4%	33,123	**2.2%**	**-4.2%**
新車登録総数	1,451,908		1,514,094		**4.3%**
出所：英自動車工業会（SMMT）					

英国、乗用車新車登録台数：燃料別　2024年

9月					
カテゴリー	2023年	市場シェア	2024年	市場シェア	変動率
ディーゼル	18,892	6.9%	**17,556**	**6.4%**	**-7.1%**
ガソリン	151,846	55.7%	**137,793**	**50.1%**	**-9.3%**
電気自動車（BEV）	45,323	16.6%	**56,387**	**20.5%**	**24.4%**
プラグインハイブリッド車（PHEV）	18,535	6.8%	**24,486**	**8.9%**	**32.1%**
ハイブリッド車（HEV）	38,014	13.9%	**39,017**	**14.2%**	**2.6%**
新車登録総数	272,610		**275,239**		**1.0%**
1～9月					
カテゴリー	2023年	市場シェア	2024年	市場シェア	変動率
ディーゼル	110,935	7.6%	**97,649**	**6.4%**	**-12.0%**
ガソリン	820,880	56.5%	**814,188**	**53.8%**	**-0.8%**
電気自動車（BEV）	238,544	16.4%	**269,931**	**17.8%**	**13.2%**
プラグインハイブリッド車（PHEV）	98,993	6.8%	**124,943**	**8.3%**	**26.2%**
ハイブリッド車（HEV）	182,556	12.6%	**207,383**	**13.7%**	**13.6%**
新車登録総数	1,451,908		**1,514,094**		**4.3%**
※ディーゼル、ガソリンにはマイルド・ハイブリッド車（MHEV）が含まれる					
出所：英自動車工業会（SMMT）					

<AI22264>

Copyright(c) FBC Business Consulting GmbH All Rights Reserved.
※本誌の使用は、お申込み登録いただいた住所の事業所内及びE-Mailアドレスに限り、他への配布・回覧・転送を固く禁じます。

企業情報

■自動車メーカー■■■■■■■■

英 JLR、ヘイルウッド工場を BEV 生産に改修

英高級車メーカーのジャガーランドローバー（JLR）は 9 月 26 日、リバプール近郊のヘイルウッド工場を完全電気自動車（BEV）の生産に対応させる計画を発表した。2030 年までに全車種で BEV を投入する計画の一環で、総投資額は 5 億ポンド。すでに生産ラインや設備、人材、デジタル変革（DX）関連に 2 億 5,000 万ポンドが投資されており、今後数年間でさらに同額を投じる。これにより、BEV、ハイブリッド車（HV）、内燃エンジン車の混流生産が可能になる。

ヘイルウッド工場は 1963 年に開所した。今回、最新の電動車用プラットフォーム「EMA」を採用した中型電動 SUV を生産するため、3 万 2,364 平方メートル拡張した。また、新たに 750 台の自律ロボット、先進運転支援システム（ADAS）の調整装置、クラウドベースのデジタル管理システムや、車体へのドアの自動取り付けを正確に行える高度なレーザー測定技術なども導入した。高電圧バッテリーの取り付けに対応するために、最終生産ラインの長さが 4 キロメートルから 6 キロメートルに延長された。

改修後の工場は再生可能エネルギーの利用により、二酸化炭素（CO2）排出量を 4 万トン削減する。

<AI22265>

伊イベコ、仏の 2 自治体から電気バスと水素バスを受注

伊商用車大手のイベコ・グループは 9 月 23 日、バス部門のイベコ・バスがフランス北部ランス市のグラン・ランス都市圏からゼロエミッションの高速電動連接バス「GX 437 ELEC LINIUM BRT」を 20 台受注したと発表した。2025 年秋から 2 つの路線で運行される予定。契約には 9 台の追加オプションが含まれる。

「GX 437 ELEC LINIUM BRT」は全長 18 メートル、乗車定員は最大 142 人。外部ミラーの代わりにカメラによる後方確認システムを備える。

同事業では仏建設・インフラ大手ヴァンシ子会社のモビリティが 32 カ所の充電ポイントの設置や充電最適化のソリューション導入を担当する。

イベコ・バスはまた、仏北西部のロリアン都市圏から水素バス「GX 337 H2」19 台を受注した。同モデルは水素タンク 4 本（容量：計 7.8kg）と、韓国現代製の発電出力 100 キロワット（kW）の燃料電池、イベコ・グループのブランドでパワートレイン技術を専門とする FPT インダストリアルが提供するバッテリーパック（69kWh）を搭載し、最大 450 キロメートルの航続距離を確保している。充填に時間のかかるグリーン水素を燃料とするため、補給は計 19 カ所の充填ステーションで夜間に 4 時間かけて行われる。

<AI22266>

Copyright(c) FBC Business Consulting GmbH All Rights Reserved.
※本誌の使用は、お申込み登録いただいた住所の事業所内及びE-Mailアドレスに限り、他への配布・回覧・転送を固く禁じます。

スカニアと豪フォーテスキュー、自律型鉱山用ロードトレインを共同開発

独フォルクスワーゲン（VW）傘下のスウェーデン商用車大手スカニアは 9 月 27 日、豪鉄鉱石大手フォーテスキューと協力し、大型トラックにトレーラーを複数連結した鉱山用ロードトレインの自律走行車両を開発すると発表した。大型トレーラートラック「R770 prime mover」に自動運転技術を実装し、重量 120 トン、積載量 240 トンのトレーラー 3 台を連結する。

ロードトレインは積載物を満載したトレーラーを同時に複数、動かせることから、一度に大量の物資を輸送できる。自律走行車両の運用に際しては、スカニアの自律ソリューションをフォーテスキューのフリート管理システムに統合する。フリート運用を最適化して生産性を最大化するとともに、燃費効率を上げて二酸化炭素（CO2）の排出量を削減する。

スカニアは西オーストラリア州のクリスマスクリークにあるフォーテスキューの拠点と連携して開発やテストを行う。

<AI22267>

■部品メーカー■■■■■■■■■

独 SFC エナジー、ルーマニアに新工場開設

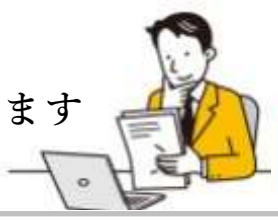
独燃料電池メーカーの SFC エナジーは 9 月 12 日、ルーマニアのクルジュで同社にとって過去最大となる新工場の開所式を行った。新工場の建設により、同社製品の需要拡大に対応する。

SFC エナジーは 2011 年 10 月に、ルーマニアで 2009 年から事業展開していたオランダの PBF グループを買収した。ルーマニアの従業員数は、買収当時は約 20 人だったが、現在は約 115 人に増加している。SFC エナジーの 2024 年上半期の従業員数は 421 人で、ルーマニアの従業員数は全体の約 30%に相当する。

新工場は、既存拠点のすぐ近くに建設した。建物の床面積は 4,600 平方メートルで、既存拠点の 2 倍以上に拡大した。新工場では、水素燃料電池やメタノール型燃料電池、電力管理ソリューションなどを生産する。燃料電池の生産能力は、今年末までに年 3,000 基となる予定。2028 年末までに、段階的に、年 3 万基へと引き上げていく計画。

なお、新拠点には、生産、調達、品質管理、顧客サービス、人事・管理部門が集約されている。欧州連合（EU）の資金支援を受けている研究開発や、クルジュ・ナポカ工科大学との協力も今後さらに強化していく。

<AI22268>

経済活動に大きく影響する
EUの政策動向をお伝えしています

欧州経済ウオッチャーを読んで
今のEUを知ろう
FBC

Copyright(c) FBC Business Consulting GmbH All Rights Reserved.
※本誌の使用は、お申込み登録いただいた住所の事業所内及びE-Mailアドレスに限り、他への配布・回覧・転送を固く禁じます。

軸受大手の独シェフラー、仏アルストムと戦略提携

軸受大手の独シェフラーは9月25日、仏鉄道車両大手アルストムとの戦略的提携を発表した。アルストムのアライアンス・プログラム（Alstom Alliance）に転がり軸受技術のパートナーとして参加し、両社の事業拡大、新技術の開発、そして長期的な成長を促進することを目指す。

アルストムは2015年にAlstom Allianceを開始。設計から納品までの全段階で、革新性が高く、信頼性のある持続可能なソリューションを開発・実施するために、他社との長期的な協力関係を構築している。

シェフラーはこれまでも、アルストムに車軸用の軸受けやハウジング、ギアボックスやモーター用に軸受、車両連結部の旋回リングなどを供給してきた。現在は、これらに加えて、アルストムの持続可能性目標の達成に向け、ベアリングの再生や再調整サービスも提供している。これにより、最大95%の資源節約が可能になるという。再生された製品は、新品と同じ保証がついて納品される。

<AI22269>

独ZFとアイルランド国鉄、最新トランスミッションの供給で合意

独自動車部品大手のZFは9月26日、アイルランド国鉄が2025年から予定するディーゼル車両の駆動システムのアップグレード（リパワー）事業に協力する覚書を交わした。既存の車両に最新の高効率トランスミッション「Eco World 2」を供給し、置き換えていく。政府の承認を経て、3年間で230基以上のトランスミッションを納入する計画。

「Eco World 2」は重量配分の見直しと制御装置（TCU）の改善により、燃費や乗り心地の向上、メンテナンス負担の軽減を実現した。内蔵の補助ブレーキ（リターダー）は制動系への負荷を減らし摩耗を少なくすることから減速時の騒音が低くなる。特別なギア設計により最高時速での走行でもエンジン回転数が下がるため、静音性に優れるほか、発熱も抑えられ、油圧システムや冷却系統の部品の摩耗が少なくなる。

ZFは「Eco World 2」専用の筐体「EcoBell」も開発した。これによりパワーパックへの後付けや、メインエンジンとは切り離した取付けにも対応できる。

アイルランド国鉄は2020年9月から新たに動力を換装した3両編成のディーゼル車両で「Eco World 2」の耐久性試験を開始。現在までに累計で65万キロメートル以上を走行し、最大で20%の燃費向上が実証された。

<AI22270>

駐在員事務所代行サービス

欧州に事務所がなくても、
FBCが新規取引先の開拓や連絡、
貿易事務を代行します

Copyright(c) FBC Business Consulting GmbH All Rights Reserved.
※本誌の使用は、お申込み登録いただいた住所の事業所内及びE-Mailアドレスに限り、他への配布・回覧・転送を固く禁じます。

仏 Genevos、ベニスの旅客輸送船に 40kW の燃料電池システム供給

船舶向けの燃料電池システムを開発する仏 Genevos はこのほど、伊ハイドロセルが開発する水素電気パワートレインシステムを搭載したボート「Nobody's Perfect」に 40 キロワット（kW）の水素燃料電池システム「HPM 40」を供給すると発表した。このボートは、イタリアのベニスで 2025 年第 2 四半期に旅客輸送船として運行を開始する予定。

ハイドロセルは、1978 年にフランスで製造された全長 17 メートルの木造漁船を改造し、既存のディーゼルエンジンの代わりとして、同社が開発した船舶向けの水素電気パワートレインシステムを後付けするプロジェクトを実施している。

ベニスは、気候変動による海面上昇の影響を受けているほか、2,000 隻を超えるモーターボートが登録されており、ボートによる大気質の汚染や生物多様性への影響が問題視されている。

出所：Genevos; Hydrocell

<AI22271>

■企業名索引

今週号のニュースで取り上げられた主な企業を対象としています。

Index

企業名	掲載頁
BMW Group	11
Genevos	9,14
Iveco Group	6
Jaguar Land Rover	6
ONTRAS	14
Scania	7,10
Schaeffler	8
SFC Energy	7
Webasto	11
ZF Friedrichshafen	8

Copyright(c) FBC Business Consulting GmbH All Rights Reserved.

※本誌の使用は、お申込み登録いただいた住所の事業所内及びE-Mailアドレスに限り、他への配布・回覧・転送を固く禁じます。

クローズアップ！ 751 iReGear

iReGear
（Feasibility study of integrating remanufactured gearboxes in production line of new trucks）

トラック用ギアボックスの再製造（リマニュファクチャリング）に関するスウェーデンの共同研究プロジェクト。使用済みのギアボックスから部品を回収・再利用して製造したギアボックスをトラックの新車の生産ラインに導入できるかの実現可能性調査を実施した。

プロジェクトには、スウェーデン王立工科大学（調整役）、スウェーデンの商用車大手スカニア、トランスミッション関連の自動車部品の再製造を事業とするスウェーデンのスカンジナビア・トランスミッション・サービス（STS）が参加した。

当該プロジェクトでは、再製造されたギアボックスについて、新品のギアボックスと全く同じ手順や試験装置を使用して厳格な品質・性能評価を実施した結果、すべての要件を適切に満たしていることを確認することができた。また、スカニアは、スウェーデンにある組み立てラインで、再製造したギアボックスを新車のトラックの生産工程に統合できることを確認した。

当該プロジェクトではこのほか、再使用できる部品の割合は、ギアボックスの使用状況に応じて 10 ～ 100%と大きな変動幅があるが、再製造プロセスでは、新品の部品のみで製造するギアボックスに比べ、材料を 50%、二酸化炭素（CO2）排出量を 45%削減することができることも分かった。

当該プロジェクトの実施期間は2023 年9 月～2024 年5 月まで。スウェーデン・イノベーション・システム庁（VINNOVA）が約 50 万スウェーデンクローナ（SEK）を資金支援した。

― 競業企業の動向を定期的にウォッチします ―

キーワードに沿って情報を「クリッピング」し
日本語に抄訳してご提供します

料金は月々1,000～3,000ユーロから

Copyright(c) FBC Business Consulting GmbH All Rights Reserved.
※本誌の使用は、お申込み登録いただいた住所の事業所内及びE-Mailアドレスに限り、他への配布・回覧・転送を固く禁じます。

欧州自動車短信

■ 独自動車大手の***BMWグループ***はこのほど、クロアチアのザグレブ大学とバッテリーセル生産に人工知能(AI)を活用するソリューションを共同開発すると発表した。BMW グループのバッテリーセル・コンピテンスセンター(BCCC)とザグレブ大学のロボット技術エクセレンスセンター(CRTA)の研究協力の一環として実施する。ザグレブ大学の学生は、既存の生産データを収集し、生産データにおける特定のパターンを認識する AI モデルを作成する。これにより、パフォーマンス、品質、コストなどにおいて生産をさらに最適化する方法を予測できるようになる。

■ 自動車用ルーフシステムなどを生産する独***ベバスト***は 9 月 21 日、ルクセンブルクのグレーヴェンマハ工場でハイテクガラスの新しい生産ラインの操業を開始する式典を行った。新しい生産ラインの導入により、生産能力を大幅に拡大するとともに、生産を近代化し、より高品質の乗用車向け大型ガラスルーフシステムの生産を強化する。ベバストは、今回の戦略的投資により、生産面積を約 1 万 3,000 平方メートル増設し、最新の生産技術を導入した。工場屋根には約 2 万平方メートル(サッカーコート約 3 面分に相当)の太陽光発電設備を整備した。これにより、年約 3.95 ギガワット時の再生可能エネルギーを発電することができる。これは約 1,000 世帯分の電力需要に相当する。グレーヴェンマハ工場は 1992 年の設立で、2022 年からベバスト・グループの傘下に入っている。同工場では、今回の投資により、60 人超の新規雇用が創出される。

出所：Webasto

<AI22272>

競合企業のサンプル入手

ベンチマーク調査 や

リバースエンジニアリング に ！

Copyright(c) FBC Business Consulting GmbH All Rights Reserved.

※本誌の使用は、お申込み登録いただいた住所の事業所内及びE-Mailアドレスに限り、他への配布・回覧・転送を固く禁じます。

一般・その他

EU 産乳製品への反補助金調査は不当、欧州委が中国を WTO 提訴

欧州委員会は 9 月 23 日、中国政府が欧州連合（EU）産の乳製品に対する反補助金調査を開始したのは不当として、世界貿易機関（WTO）に提訴したと発表した。

中国は 8 月 21 日、中国製電気自動車（EV）への関税上乗せを発表した EU への対抗措置として、EU 産の一部の乳製品への反補助金調査を開始したと発表していた。調査対象となるのは EU 産のチーズや牛乳、クリームなど。

中国側は EU の共通農業政策に基づく域内乳製品生産への補助金、イタリアとアイルランド、ベルギー、オーストリア、フィンランド、チェコ、ルーマニア、クロアチアが国内事業者に提供する補助金を問題視。乳製品が不当な公的補助を受けて安値で輸出され、中国国内の事業者を圧迫していると主張している。

これに対して欧州委は、中国の主張に根拠はなく、反補助金調査は WTO のルールに違反しているとして提訴に踏み切った。

WTO のルールでは、当事国・地域は紛争処理の第 1 段階として当事者間協議を行い、60 日以内に解決できなければ WTO の紛争処理小委員会（パネル）で本格的に争うことになっている。

EV 関税上乗せ問題をめぐっては、中国政府が 8 月 9 日、WTO のルールに反する不当な措置として、WTO に提訴したと発表していた。

<AI22273>

EU の「AI」協定、100 社以上が参加

欧州委員会は 9 月 25 日、欧州連合（EU）が人工知能（AI）の利用を包括的に規制する「AI 規制法」の完全施行まで暫定的に運用する「AI 協定」について、これまでに 100 社以上が署名したと発表した。

署名したのはマイクロソフト、グーグル、アマゾン、生成 AI「チャット GPT」を手がけるオープン AI など 125 社。業種は IT のほか通信、金融、自動車、医療など多岐にわたる。その後に 1 社が署名し、現時点での参加は 126 社となった。

AI 利用がもたらすリスクを 4 段階に分類し、それぞれに規制を設ける AI 規制法は 8 月 1 日付で発効したが、大半の規制は 2026 年 8 月から適用される。AI 協定は、それまで暫定的に運用されるもの。AI の急速な進化に対応するため、開発企業などが自主的に順守するルールを策定し、AI がもたらすリスクに対応すると同時に、AI ビジネスに対する投資環境を整える狙いがある。EU は企業に対して、AI 協定に参加し、AI 規制法が完全施行されるまで自主的に主要規制を順守するよう促している。

協定に参加する企業は、AI 規制法で「高リスク」に分類された AI システムの特定、将来の AI 規制法順守に向けた戦略の策定、従業員の AI リテラシー構築により、AI 開発での倫理、責任感を持たせるという 3 項目を自主的に実践する。欧州委によると、半数企業の企業は、生成 AI が作成したコンテンツであることを表示するなど、3 項目以外にも対応することを約束したという。

一方、米メタ（旧フェイスブック）は 24 日、AI 協定への参加を当面は見送る方針を打ち出した。メタの広報担当者は、現時点では署名せず、将来に参加するとしている。

<AI22274>

Copyright(c) FBC Business Consulting GmbH All Rights Reserved.
※本誌の使用は、お申込み登録いただいた住所の事業所内及びE-Mailアドレスに限り、他への配布・回覧・転送を固く禁じます。

マイクロソフトがクラウドで競争法違反、グーグルが EU に苦情

米グーグルは 9 月 25 日、マイクロソフトがクラウド事業で EU 競争法に違反しているとして、欧州委員会に苦情を申し立てたと発表した。基本ソフト（OS）「ウィンドウズ」の寡占的な地位を悪用し、顧客を同社のクラウドのプラットフォーム「アジュール」に囲い込んでいると主張している。

グーグルによると、ウィンドウズ搭載サーバーソフトやマイクロソフト製品の欧州でのシェアは 70%を超える。マイクロソフトはこの優位性を生かし、顧客がウィンドウズ搭載サーバーを他社のクラウドサービスで稼働させる場合に高額の料金を請求し、アジュール利用に誘導している。

マイクロソフトのクラウドサービスをめぐっては、欧州の業界団体である CISPE が反競争的な商慣習があると欧州委に苦情を申し立て、調査開始を求めたが、7 月に和解した経緯がある。ただ、和解にグーグル・クラウド・プラットフォームやアマゾンのクラウドプラットフォーム「アマゾン ウェブ サービス (AWS)」などは加わっていなかった。

<AI22275>

アイルランド当局、EU データ保護規則違反でメタに制裁

欧州連合（EU）加盟国アイルランドのデータ保護委員会（DPC）は 9 月 27 日、会員制交流サイト（SNS）のフェイスブックを運営する米メタ（旧フェイスブック）に対して、EU の一般データ保護規則（GDPR）に違反したとして、9,100 万ユーロの制裁金支払いを命じたと発表した。

メタは利用者のパスワードを暗号化せず、プレーンテキストのまま保管していたことが問題視され、本社があるアイルランドの DPC が 2019 年から調査を続けていた。

同社への DPC による GDPR 違反での制裁は 3 回目。2023 年 1 月、ターゲティング広告のための個人データの利用について、同意の取得方法が不適切として、3 億 9,000 万ユーロの制裁を科された。23 年 5 月には EU 内の利用者のデータを米国に移転する際に、適切なデータ保護を怠ったとして、12 億ユーロの制裁金支払いを命じられた。

<AI22276>

スイスコムのボーダフォン伊子会社買収、EU が承認

スイス通信最大手のスイスコムは9 月 24 日、英同業ボーダフォンのイタリア子会社を買収する計画が、欧州連合（EU）の欧州委員会から承認されたと発表した。

スイスコムは 2024 年 3 月、ボーダフォン・イタリアを 80 億ユーロで買収することで合意したと発表。EU 域外の国・地域の政府から補助金などの支援を受けた企業による EU 企業の買収などを制限する「外国補助金に関する規則（FSR）」に沿って、8 月 19 日に欧州委に承認を求めていた。

同社の声明によると、欧州委は買収の可否をめぐる調査の期限が過ぎたことから、自動的な承認となったことを確認したという。

同買収はイタリアなどの競争当局などの承認を待っている段階。スイスコムは 2025 年 1 ～ 3 月期の買収手続き完了を見込んでいる。

<AI22277>

Copyright(c) FBC Business Consulting GmbH All Rights Reserved.
※本誌の使用は、お申込み登録いただいた住所の事業所内及びE-Mailアドレスに限り、他への配布・回覧・転送を固く禁じます。

テクノロジー・トレンド

技術大国ドイツを中心に
注目の技術情報を集めています。

Genevos と NatPower H、水素燃料船舶用のワンストップソリューションの提供で協力

船舶向けの燃料電池システムを開発する仏 Genevos は 9 月 18 日、海洋分野向けの水素供給ステーション・ネットワークの開発・運営を事業とする NatPower H と水素燃料船舶向けのワンストップソリューションの提供に関する覚書（MoU）を締結したと発表した。両社のノウハウを統合し、港湾、造船所、船舶運航事業者（オペレーター）など向けに水素燃料船舶への移行をサポートするターンキーソリューションを提供する。水素燃料船舶への移行は、二酸化炭素（CO2）排出量の削減、水中の騒音・振動・汚染の低減による海洋生物の保護に寄与する。

両社は海洋分野のクリーン水素への移行を加速するため、具体的には、◇船舶用の水素供給インフラおよびプラグ・アンド・プレイの船舶用燃料電池システムの提供◇港湾、造船所、船舶運航事業者などが CAPEX（資本的支出）や OPEX（事業運営費）などの主要な投資要件を特定することができるオンラインの水素燃料船舶用コンフィギュレーターツールの開発◇水素設備に関する欧州連合（EU） 海洋指令の策定における技術的な関与（パートナーとの技術情報の交換による水素供給ステーションの最適化や標準化）――の 3 分野に注力する方針を示している。

NatPower H は、再生可能エネルギープロジェクトの開発会社である伊ナットパワー・グループ（NatPower Group）の関連会社。2030 年までに水素ステーション 100 カ所の整備を目標としている。

<AI22278>

独 ONTRAS、デンマークからドイツ中・東部へのグリーン水素輸送に向け MoU 締結

ガス輸送網を運営する独 ONTRAS Gastranspor（以下、ONTRAS）はこのほど、グリーン水素の生成・供給などを事業とするスイスの H2 エナジー・ヨーロッパと、デンマークで生成したグリーン水素のドイツ中・東部の工業地帯への輸送について技術的・商業的な枠組み条件を検討する覚書（MoU）を締結したと発表した。枠組み条件を定義した後、複数年の供給契約を締結する予定。

H2 エナジー・ヨーロッパは、デンマークのエスビャウに洋上風力発電所の再生エネルギーからグリーン水素を生成する 1 ギガワット（GW）の水電解プラントを建設することを計画している。ONTRAS は、当該プラントが生成したグリーン水素をパイプラインにより、ザルツギッター、ベルリン、アイゼンヒュッテンシュタット、マクデブルク、ライプチヒ、ハレなどのドイツ中・東部の工業地帯に輸送する計画。

水素は、化学産業や鉄鋼製造など二酸化炭素（CO2）排出量の削減が困難な産業分野における脱炭素化において重要な役割を担うと期待されている。

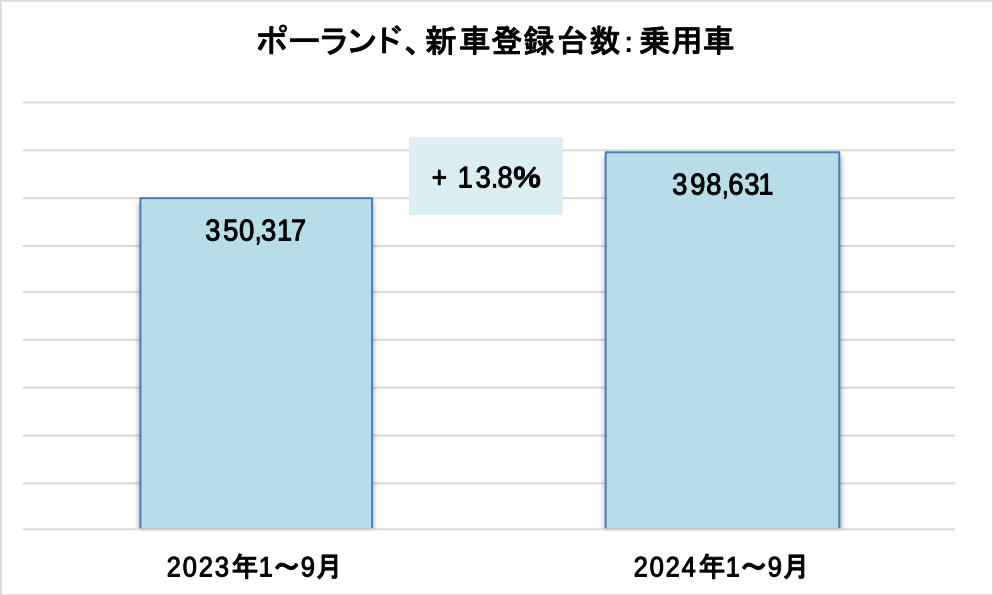
<AI22279>

Copyright(c) FBC Business Consulting GmbH All Rights Reserved.
※本誌の使用は、お申込み登録いただいた住所の事業所内及びE-Mailアドレスに限り、他への配布・回覧・転送を固く禁じます。

目で見る欧州自動車産業ニュース

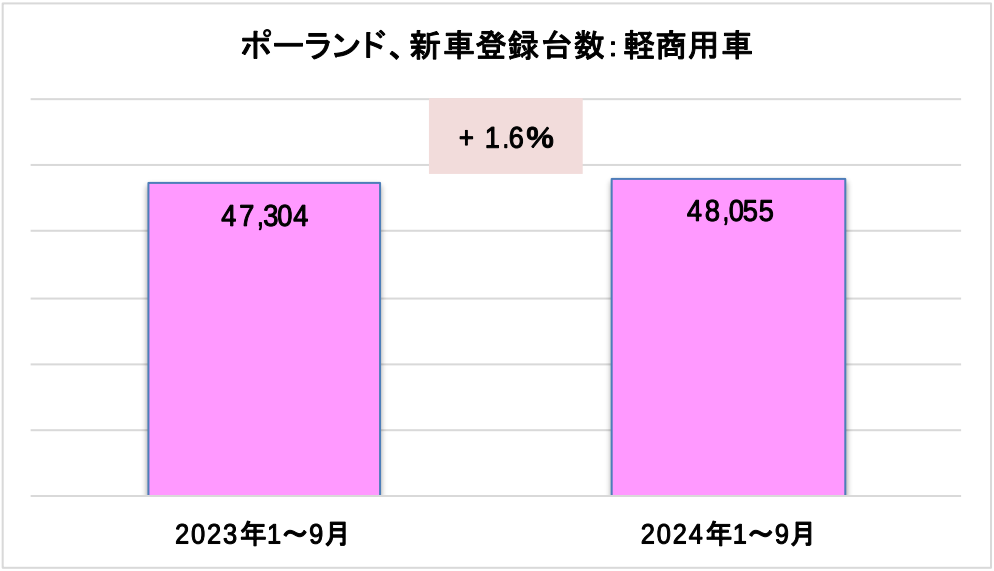
ポーランド、新車登録台数：2024 年 1 ～ 9 月

ポーランド、新車登録台数（乗用車、3.5トン以下の軽商用車）						
カテゴリー	9月		前年同月比伸び率	1～9月		前年同期比伸び率
	2023年	2024年		2023年	2024年	
乗用車	39,078	41,461	6.1%	350,317	398,631	13.8%
軽商用車 合計	5,458	5,565	2.0%	47,304	48,055	1.6%
商用車	5,265	5,441	3.3%	45,761	46,327	1.2%
特殊車両	193	124	-35.8%	1,543	1,728	12.0%
合計（乗用車+軽商用車）	**44,536**	**47,026**	**5.6%**	**397,621**	**446,686**	**12.3%**
*乗用車として登録されたミニバスを含む。						
出所：ポーランド自動車工業会（PZPM）;内務省						

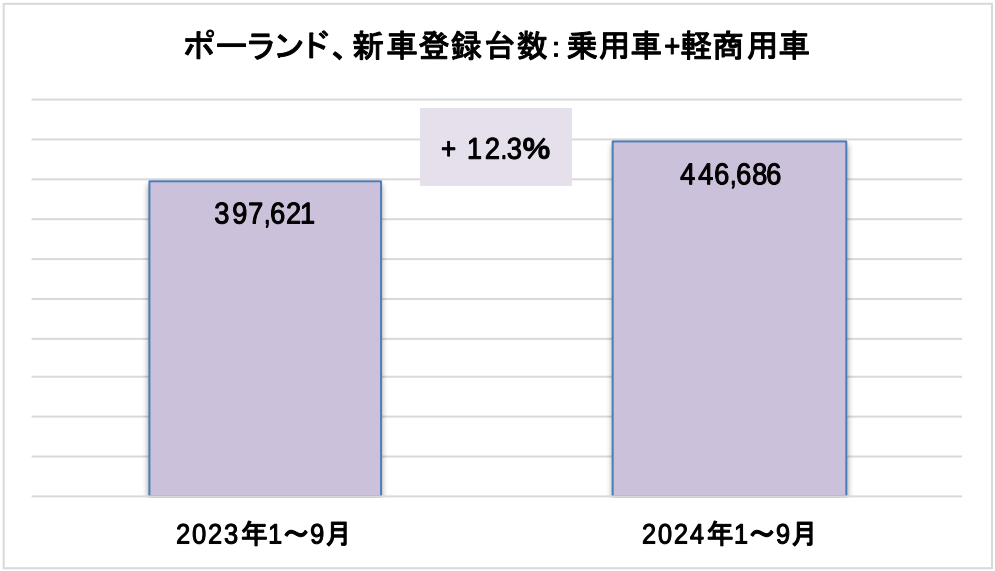


出所：ポーランド自動車工業会（PZPM）;内務省

Copyright(c) FBC Business Consulting GmbH All Rights Reserved.
※本誌の使用は、お申込み登録いただいた住所の事業所内及びE-Mailアドレスに限り、他への配布・回覧・転送を固く禁じます。



出所：ポーランド自動車工業会（PZPM）;内務省



出所：ポーランド自動車工業会（PZPM）;内務省

Copyright(c) FBC Business Consulting GmbH All Rights Reserved.
※本誌の使用は、お申込み登録いただいた住所の事業所内及びE-Mailアドレスに限り、他への配布・回覧・転送を固く禁じます。

ポーランド、新車登録台数：乗用車　ブランド別						
順位	ブランド	2023年1～9月		2024年1～9月		前年同期比伸び率
		台数	市場シェア	登録台数	市場シェア	
1	トヨタ	67,118	19.16%	74,181	18.61%	10.5%
2	シュコダ	37,592	10.73%	43,042	10.80%	14.5%
3	フォルクスワーゲン	25,698	7.34%	26,581	6.67%	3.4%
4	起亜	27,570	7.87%	24,663	6.19%	-10.5%
5	現代	19,883	5.68%	22,651	5.68%	13.9%
6	アウディ	18,799	5.37%	21,296	5.34%	13.3%
7	メルセデス・ベンツ	14,940	4.26%	20,970	5.26%	40.4%
8	BMW	16,769	4.79%	19,977	5.01%	19.1%
9	ルノー	12,631	3.61%	14,468	3.63%	14.5%
10	ダチア	13,305	3.80%	13,179	3.31%	-0.9%
11	ボルボ	9,393	2.68%	11,820	2.97%	25.8%
12	レクサス	7,691	2.20%	10,704	2.69%	39.2%
13	フォード	9,347	2.67%	10,059	2.52%	7.6%
14	マツダ	8,300	2.37%	9,377	2.35%	13.0%
15	クプラ	6,506	1.86%	8,056	2.02%	23.8%
16	オペル	6,989	2.00%	7,636	1.92%	9.3%
17	日産	5,025	1.43%	7,242	1.82%	44.1%
18	スズキ	6,099	1.74%	7,222	1.81%	18.4%
19	プジョー	6,715	1.92%	7,066	1.77%	5.2%
20	シトロエン	4,089	1.17%	5,380	1.35%	31.6%
小計（上位20ブランド）		324,459	92.62%	365,570	91.71%	12.7%
その他		25,858	7.38%	33,061	8.29%	27.9%
合計		**350,317**	**100.00%**	**398,631**	**100.00%**	**13.8%**
出所：ポーランド自動車工業会（PZPM）;内務省						

ポーランド、新車登録台数：乗用車モデル別　TOP20				
順位	ブランド	2024年1～9月		前年同期比伸び率
		登録台数	市場シェア	
1	トヨタ「カローラ」	19,458	4.88%	6.1%
2	シュコダ「オクタビア」	14,480	3.63%	26.6%
3	トヨタ「ヤリス・クロス」	11,569	2.90%	17.9%
4	トヨタ「ヤリス」	10,463	2.62%	-9.1%
5	起亜「スポーテージ」	10,217	2.56%	11.2%
6	トヨタ「C-HR」	9,852	2.47%	29.6%
7	現代自「ツーソン」	9,582	2.40%	26.8%
8	トヨタ「RAV4」	9,033	2.27%	52.5%
9	ダチア「ダスター」	6,920	1.74%	0.3%
10	クプラ「フォーメンター」	6,266	1.57%	25.8%
11	フォルクスワーゲン「Tロック」	6,174	1.55%	-1.1%
12	シュコダ「カミック」	5,870	1.47%	24.9%
13	シュコダ「スペルブ」	5,611	1.41%	20.4%
14	シュコダ「ファビア」	5,160	1.29%	-0.6%
15	メルセデスベンツ「GLCクラス」	5,028	1.26%	79.1%
16	フォルクスワーゲン「ティグアン」	4,803	1.20%	23.7%
17	ボルボ「XC60」	4,490	1.13%	3.1%
18	日産「キャシュカイ」	4,445	1.12%	38.9%
19	シュコダ「コディアック」	4,149	1.04%	10.6%
20	レクサス「NX」	4,080	1.02%	33.7%
小計（上位20モデル）		157,650	39.55%	16.7%
その他		240,981	60.45%	12.0%
合計		**398,631**	**100%**	**13.8%**
出所：ポーランド自動車工業会（PZPM）;内務省				

Copyright(c) FBC Business Consulting GmbH All Rights Reserved.

※本誌の使用は、お申込み登録いただいた住所の事業所内及びE-Mailアドレスに限り、他への配布・回覧・転送を固く禁じます。

ポーランド、新車登録台数：軽商用車（3.5トン以下）						
順位	ブランド	2023年1～9月		2024年1～9月		前年同期比伸び率
		台数	市場シェア	台数	市場シェア	
1	ルノー	9,613	20.32%	10,097	21.01%	5.0%
2	フォード	7,158	15.13%	6,866	14.29%	-4.1%
3	フィアット	5,717	12.09%	5,382	11.20%	-5.9%
4	トヨタ	5,206	11.01%	5,107	10.63%	-1.9%
5	フォルクスワーゲン	4,010	8.48%	4,381	9.12%	9.3%
6	メルセデスベンツ	3,897	8.24%	4,269	8.88%	9.5%
7	イベコ	3,897	8.24%	3,980	8.28%	2.1%
8	オペル	2,173	4.59%	2,068	4.30%	-4.8%
9	プジョー	1,576	3.33%	1,473	3.07%	-6.5%
10	シトロエン	1,346	2.85%	1,193	2.48%	-11.4%
11	MAN	609	1.29%	624	1.30%	2.5%
12	スズキ	333	0.70%	607	1.26%	82.3%
13	いすゞ	366	0.77%	410	0.85%	12.0%
14	シュコダ	196	0.41%	279	0.58%	42.3%
15	サンヨン	221	0.47%	140	0.29%	-36.7%
小計（上位15ブランド）		46,318	97.92%	46,876	97.55%	1.2%
その他		986	2.08%	1,179	2.45%	19.6%
合計		**47,304**	**100.00%**	**48,055**	**100.00%**	**1.6%**
出所：ポーランド自動車工業会（PZPM）;内務省						

ポーランド、新車登録台数：乗用車　燃料別						
燃料タイプ	2023年1～9月		2024年1～9月		前年同期比伸び率	前年同期比市場シェア増減
	台数	市場シェア	台数	市場シェア		
ガソリン	150,267	42.9%	147,709	37.1%	-1.7%	-5,8 pp
ディーゼル	34,046	9.7%	34,455	8.6%	1.2%	-1,1 pp
代替燃料／その他	166,004	47.4%	216,467	54.3%	30.4%	+6,9 pp
内訳：						
BEV	12,158	3.5%	12,497	3.1%	2.8%	-0,3 pp
PHEV	9,642	2.8%	10,208	2.6%	5.9%	-0,2 pp
FCEV	77	0.0%	7	0.0%	-90.9%	+0,0 pp
HEV	65,856	18.8%	88,321	22.2%	34.1%	+3,4 pp
MHEV	69,388	19.8%	94,693	23.8%	36.5%	+3,9 pp
LPG	8,883	2.5%	10,672	2.7%	20.1%	+0,1 pp
CNG/LNG	0	0.0%	0	0.0%		+0,0 pp
その他	0	0.0%	0	0.0%		+0,0 pp
出所：ポーランド自動車工業会（PZPM）;内務省						

<AI22280>

Copyright(c) FBC Business Consulting GmbH All Rights Reserved.
※本誌の使用は、お申込み登録いただいた住所の事業所内及びE-Mailアドレスに限り、他への配布・回覧・転送を固く禁じます。